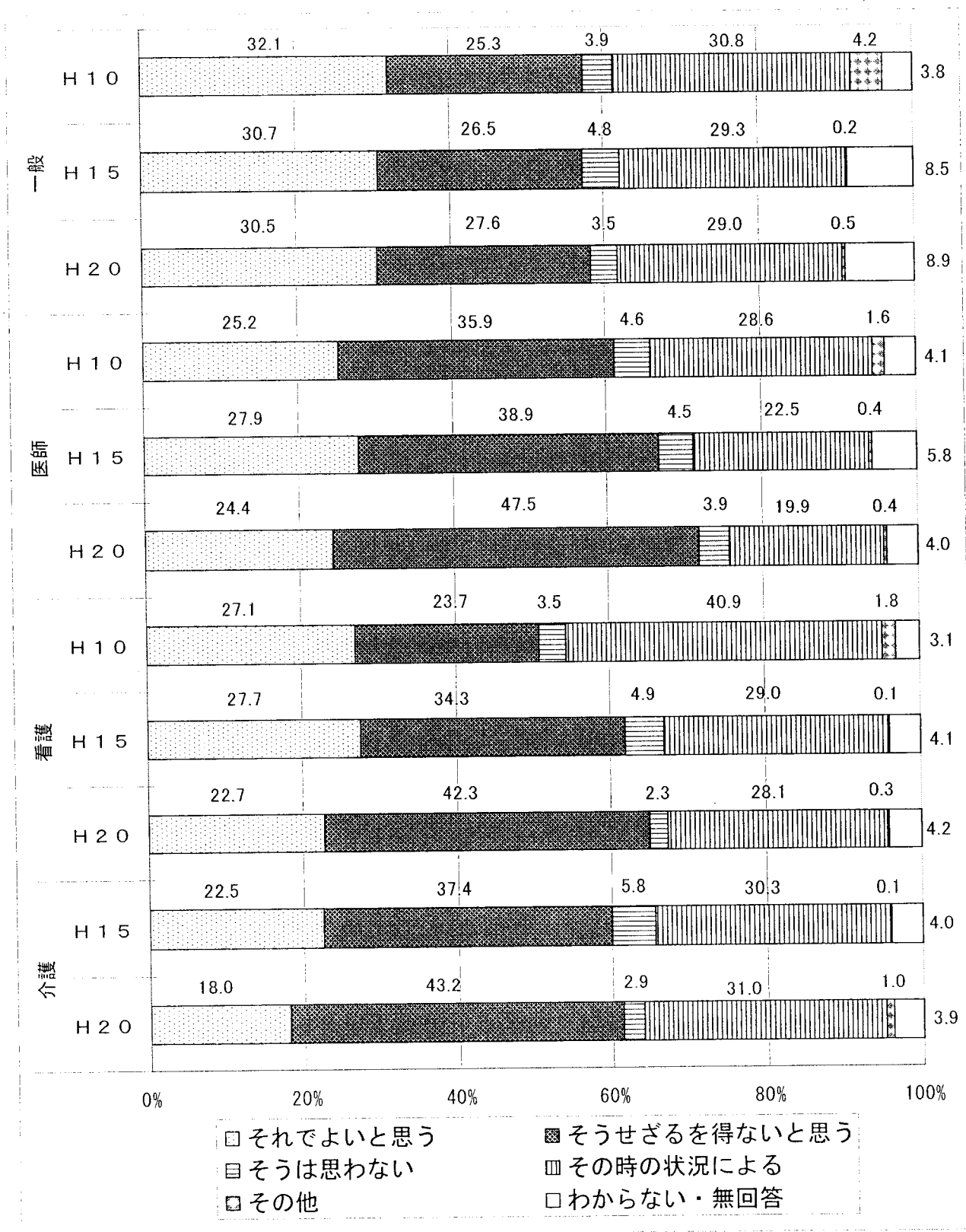


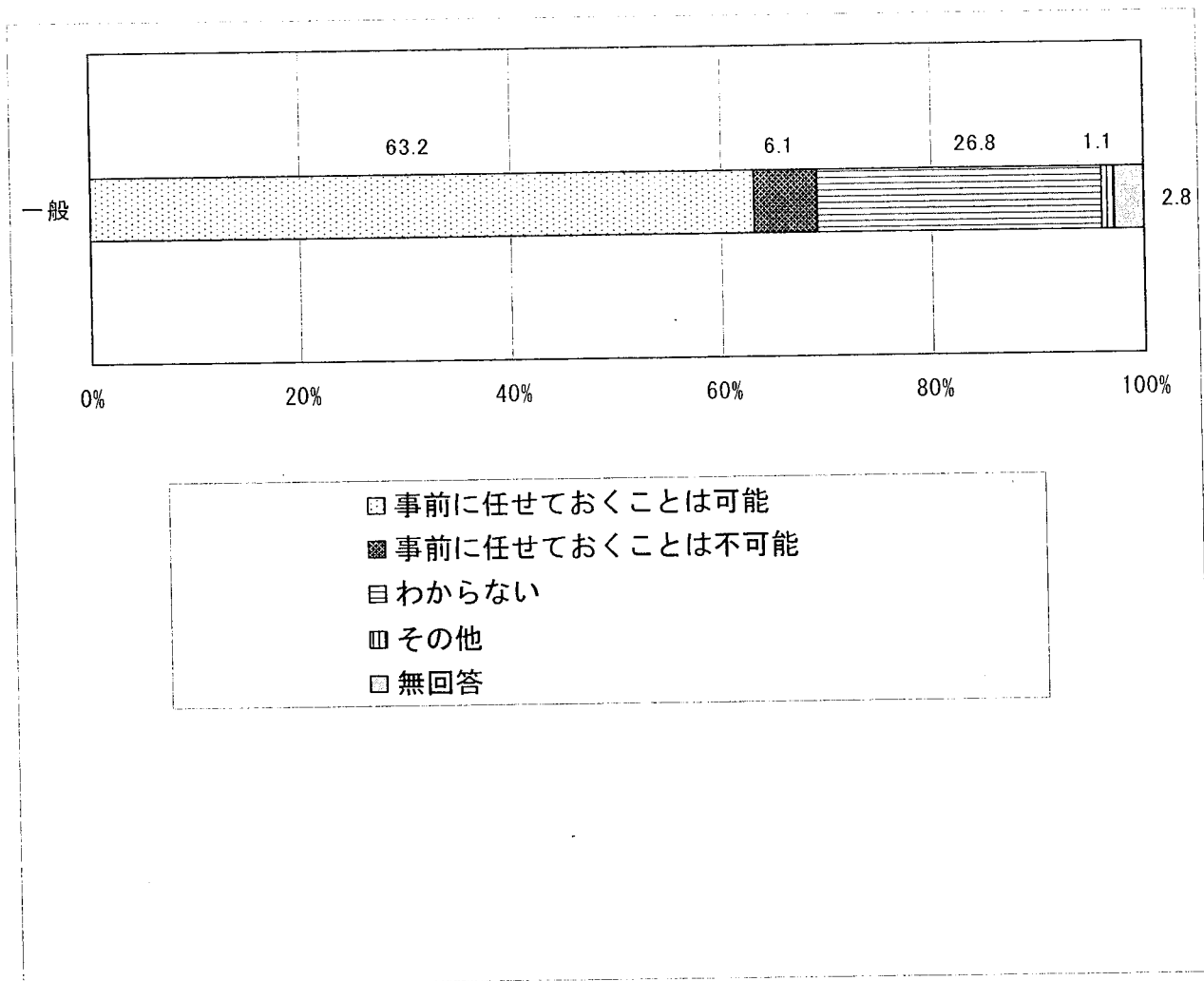
【(一般) 問14-4, (医療従事者) 問20-4】

事前に本人の意思の確認ができなかった患者(入所者)の場合、「家族や後見人が延命医療を拒否したら、それを本人の意思の代わりとして治療方針などを決定すればよい」(書面ではなく代理人による意思表示)という考え方についてどう思いますか。(○は1つ)



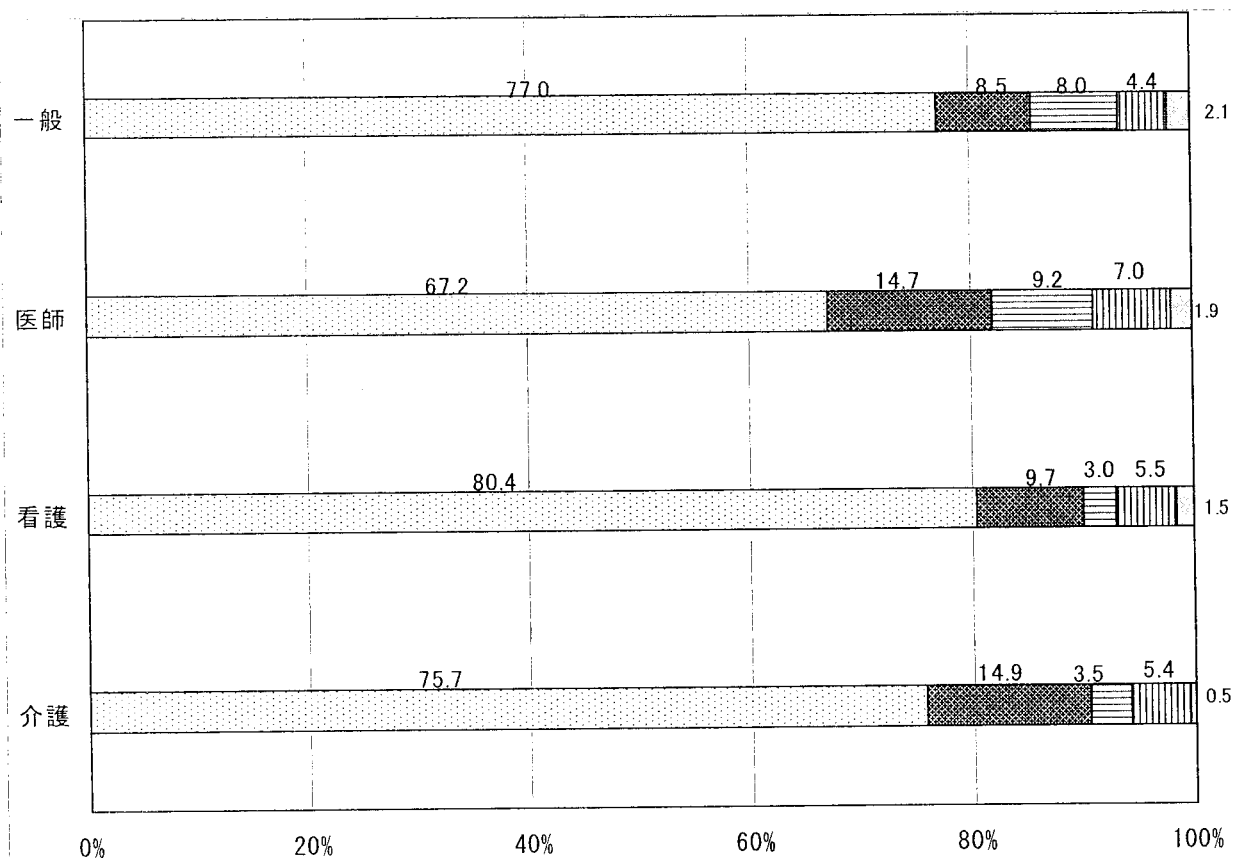
【(一般) 問14-5】

では、あなたは、自分が終末期に明確な意思表示を行うことが困難と思われる場合、事前に治療方針に関する判断をあなた以外の方に任せておくことは可能ですか。



【(一般) 問14-6】 あなたは、自分が終末期に明確な意思表示が示せない場合、治療方針の決定についてどのようにしてほしいですか。(○は1つ)

【(医療従事者) 問20-5】 本人の明確な意思表示が全くわからない場合の終末期における治療方針の決定についてどう思いますか。(○は1つ)

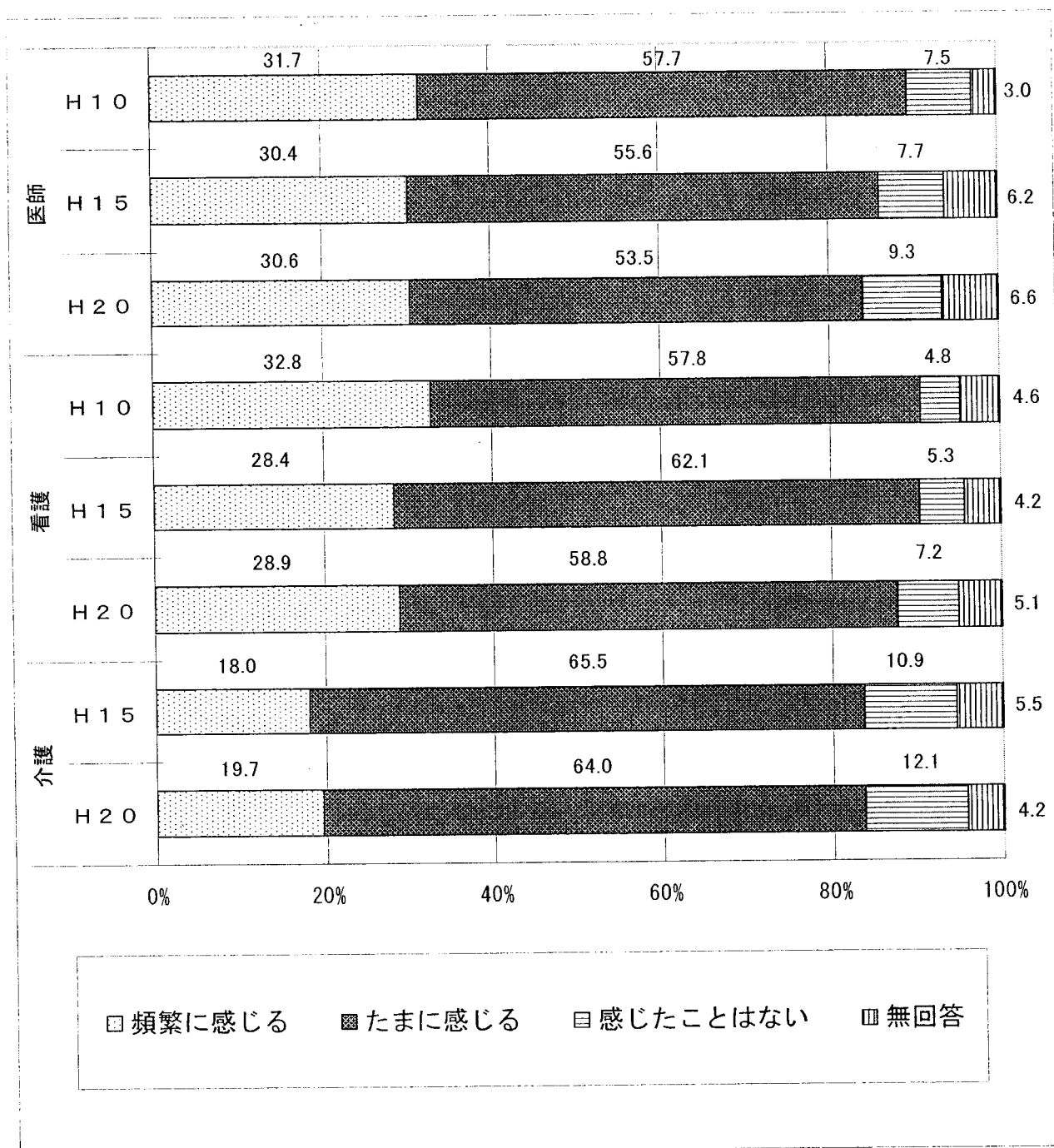


- 配偶者など最も身近な人の意見に従うべき
- 家族や親戚など多数の意見に従うべき
- 担当する医療・ケアチームが慎重に考えて決めるべき
- わからない
- 無回答

(8) 終末期医療に対する悩み、疑問

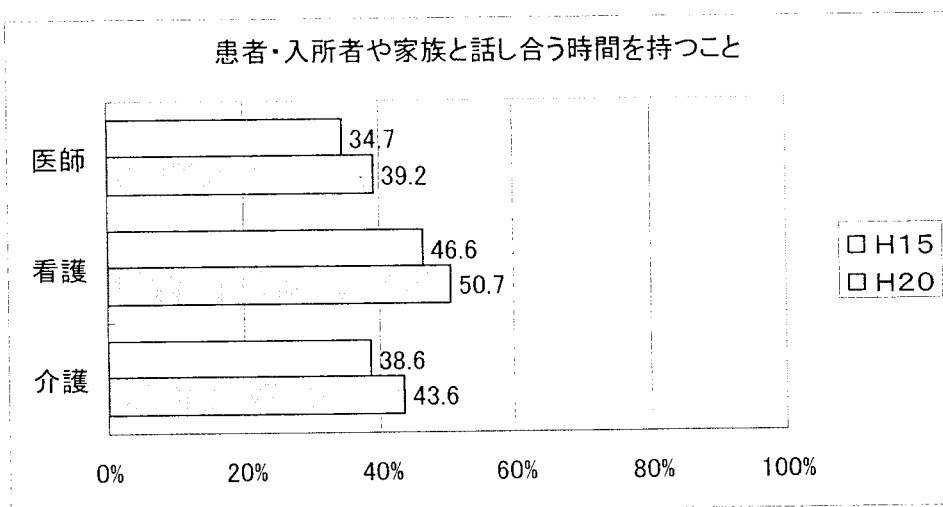
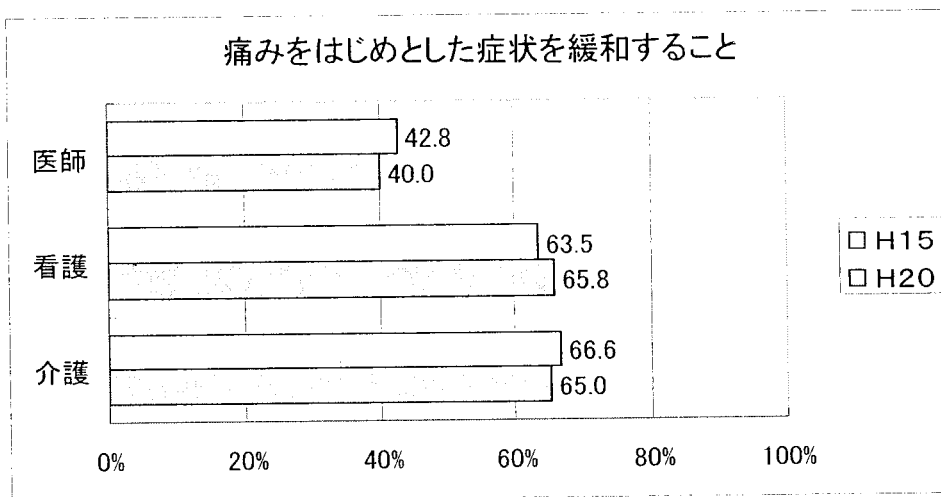
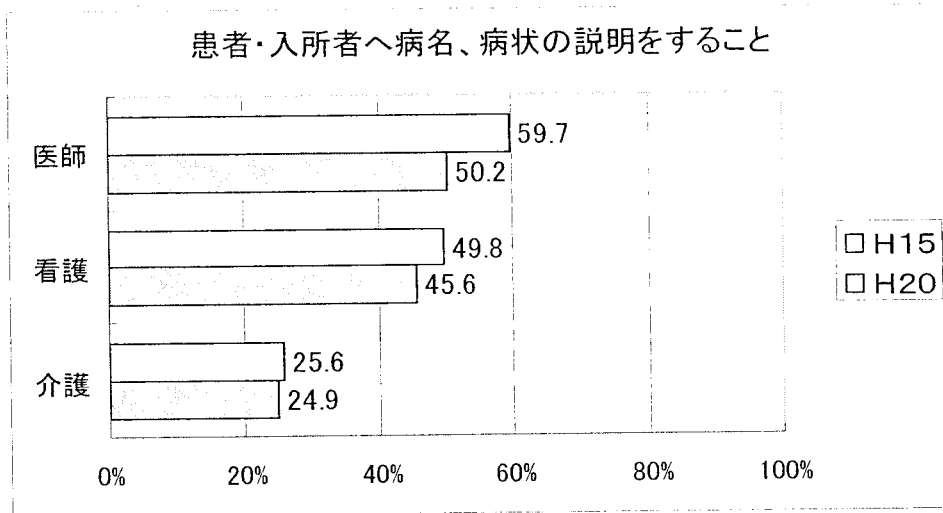
【(医療従事者) 問28】

あなたは、終末期医療に対して、悩みや疑問を感じた経験がありますか。あなたのお考えに近いものをお選びください。(○は1つ)

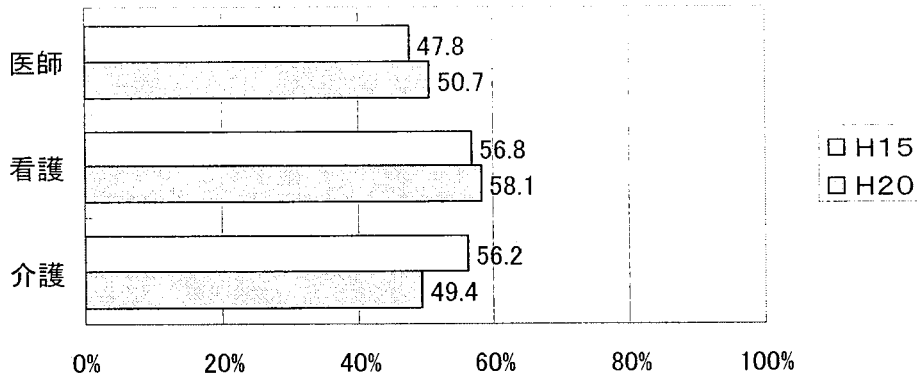


【(医療従事者) 問28補問】

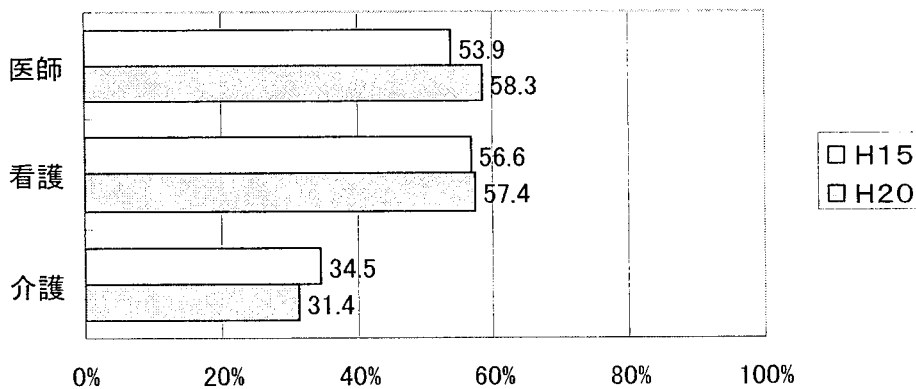
(1「頻繁に感じる」か「2たまに感じる」をお選びの方へ) 痛みを伴い、しかも治る見込みがなく死期が迫っている(6ヶ月程度あるいはそれより短い期間を想定)患者(入所者)の診療にあなた自身が携わって、どんな難しさを感じていますか。あなたのお考えに近いものをお選びください。(〇はいくつでも)



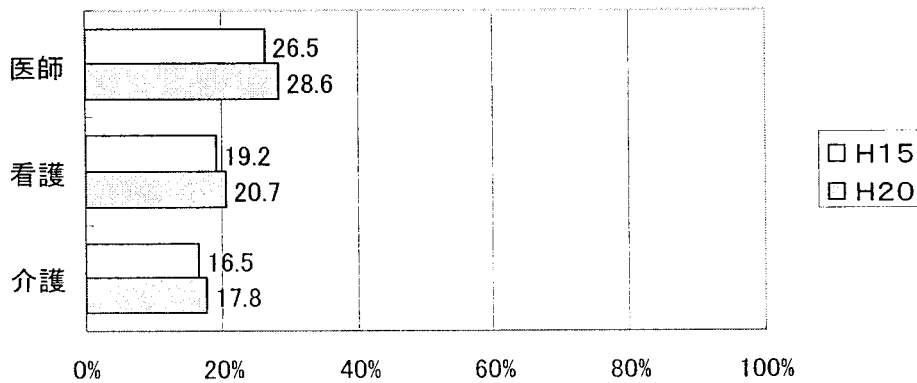
病院内の設備や終末期医療の施設が乏しいこと



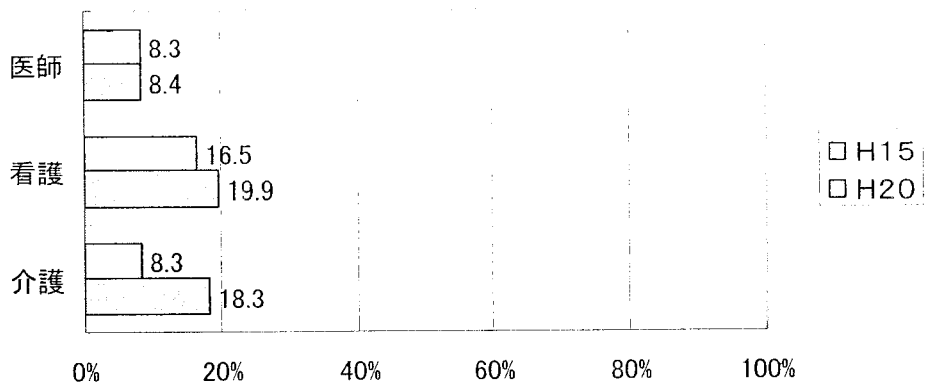
在宅医療の体制が十分でないこと



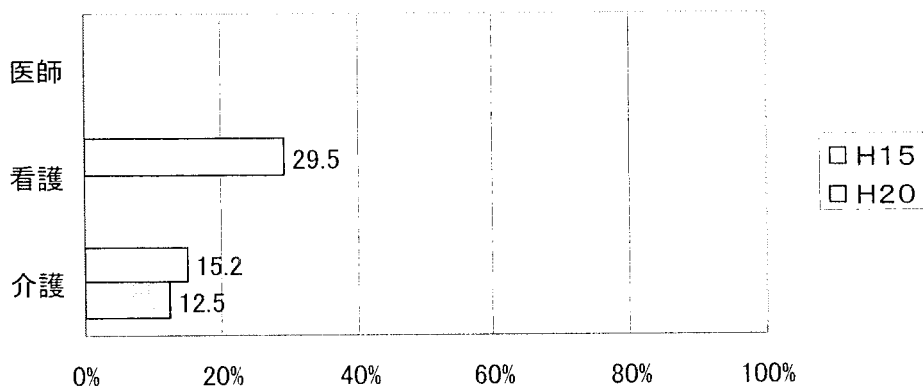
延命のための医療を中止すること



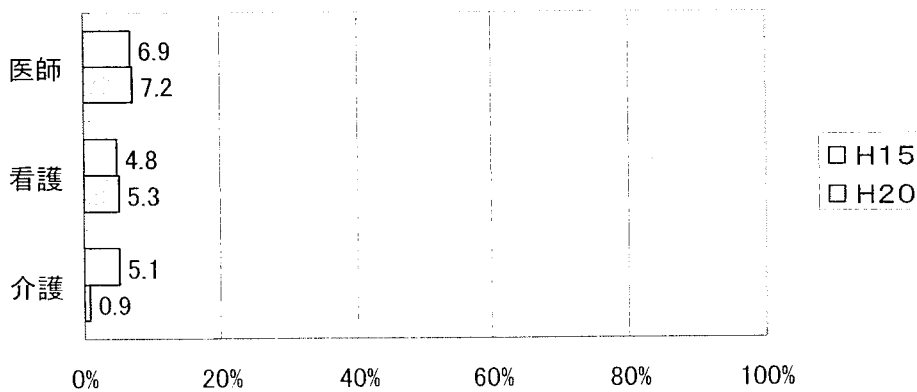
医療チームで意見がわかること



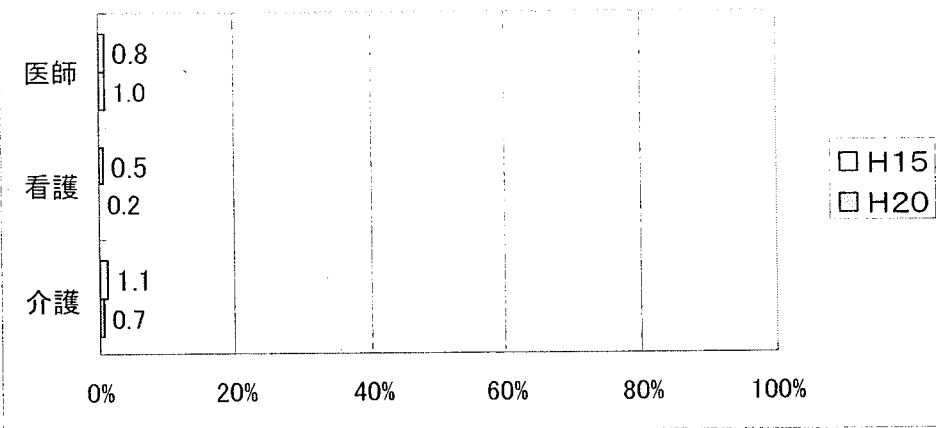
医師と患者・入所者との板挟みになること



その他



特になし

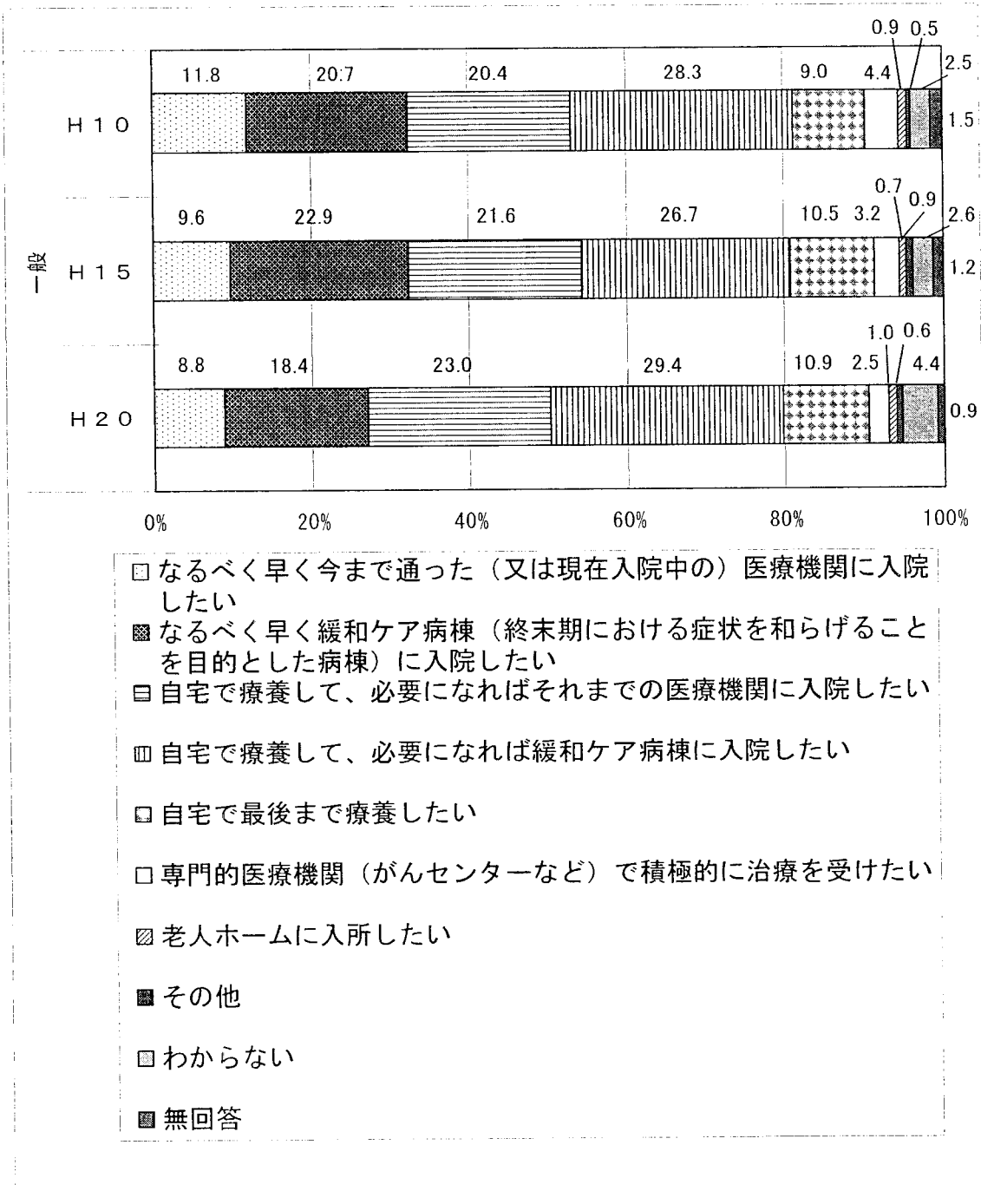


(9) 終末期における療養の場所

1) 死期が迫っている患者

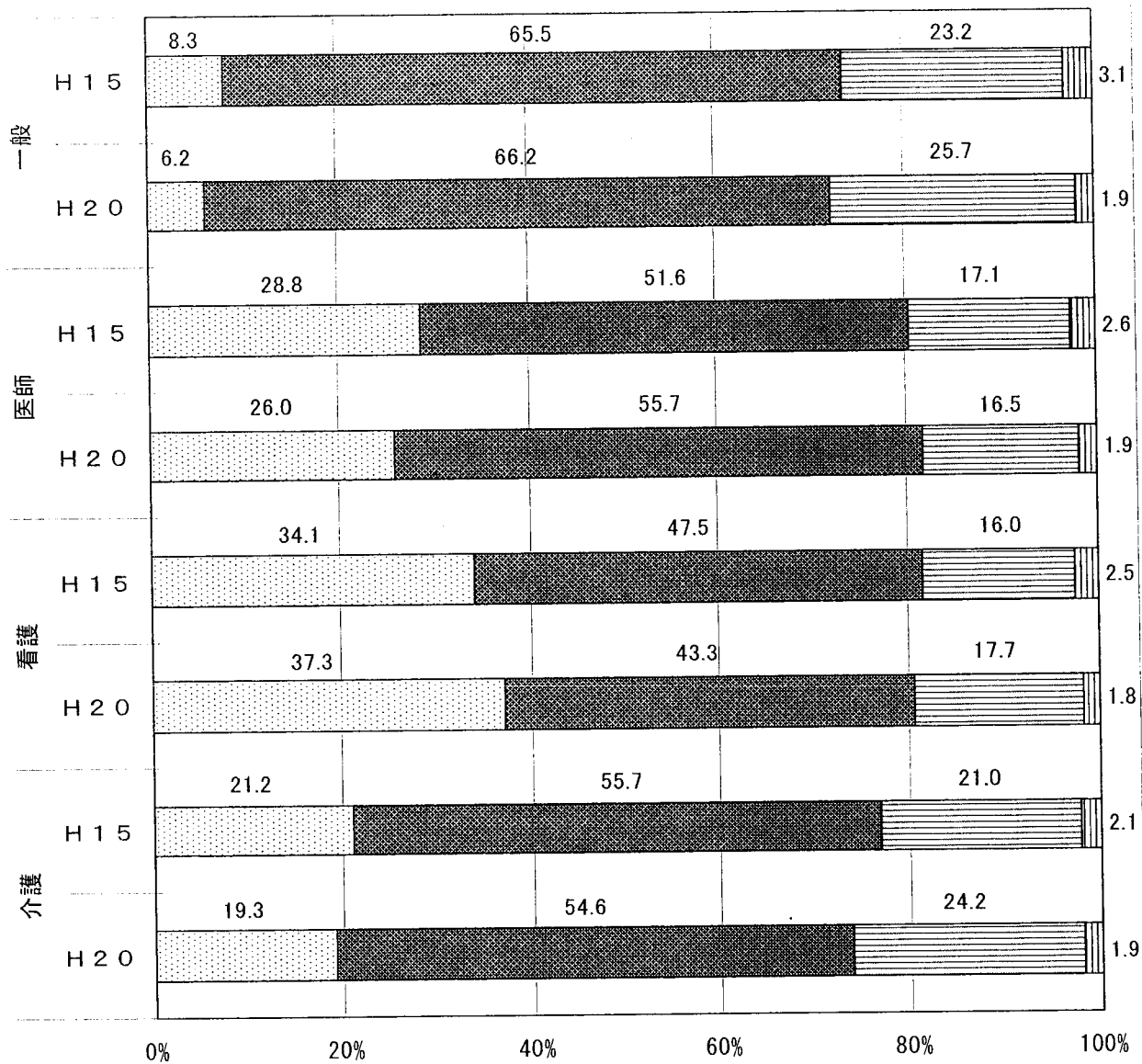
【(一般) 問5-1】

あなたご自身が治る見込みがなく死期が迫っている（6ヶ月程度あるいはそれより短い期間を想定）と告げられた場合、療養生活は最期までどこで送りたいですか。（○は1つ）



【(一般) 問5-2, (医療従事者) 問10-2】

自宅で最期まで療養できるとお考えになりますか。(○は1つ)

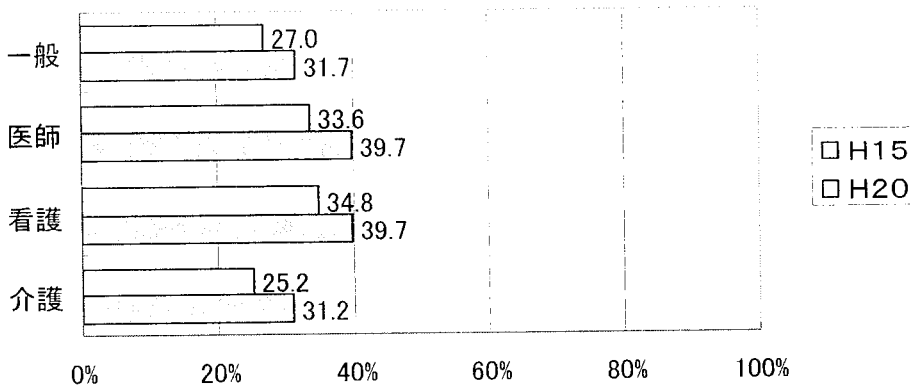


□ 実現可能である ■ 実現困難である ◻ わからない ▨ 無回答

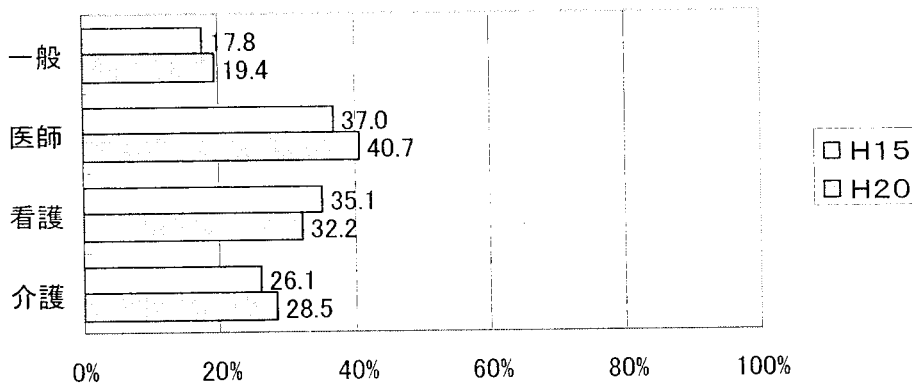
【(一般) 問5-2補問, (医療従事者) 問10-2補問】

(「2実現困難である」をお選びの方へ) 実現できないとお考えになる具体的な理由はどんなことでしょうか。お考えに近いものをお選びください。(〇はいくつでも)

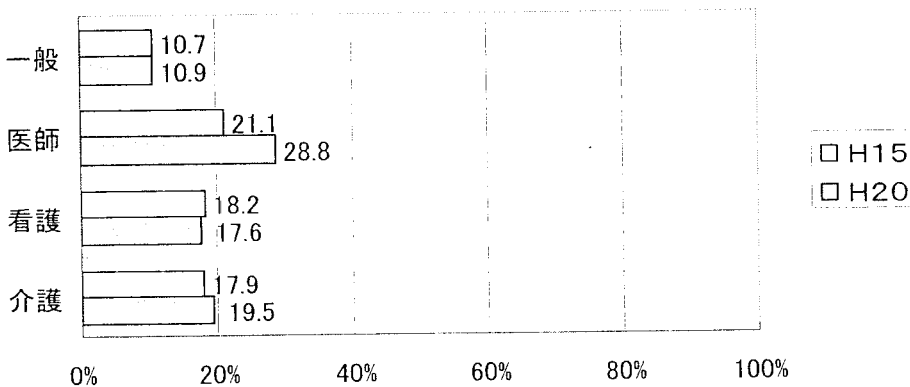
往診してくれる医師がいない



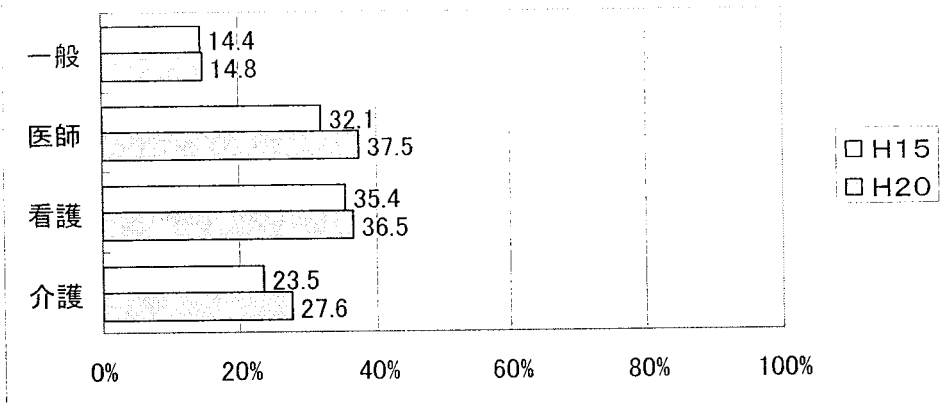
訪問看護体制が整っていない



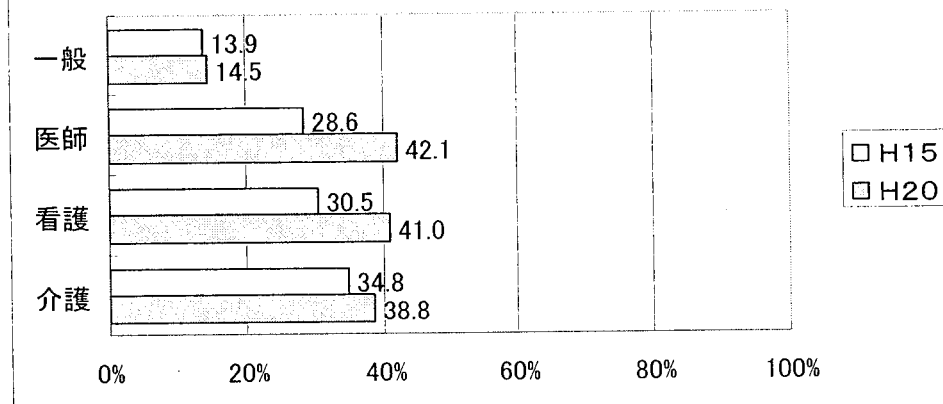
訪問介護体制が整っていない



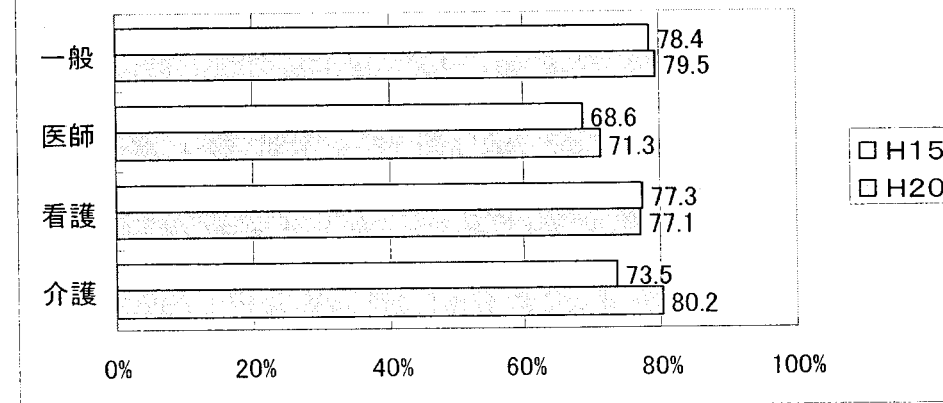
24時間相談にのってくれるところがない



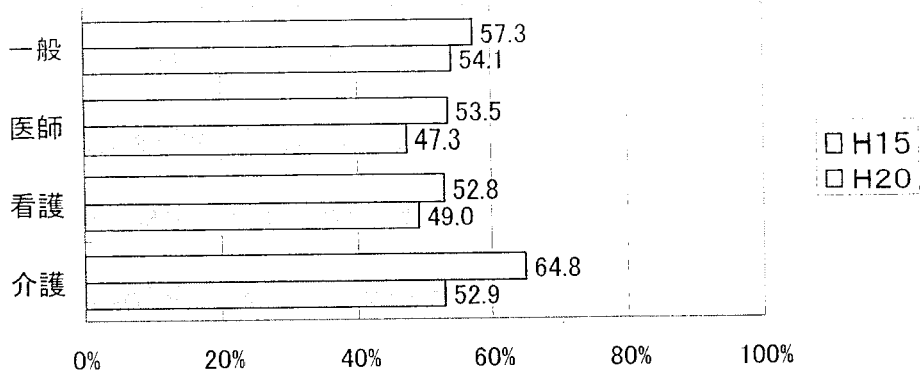
介護してくれる家族がない



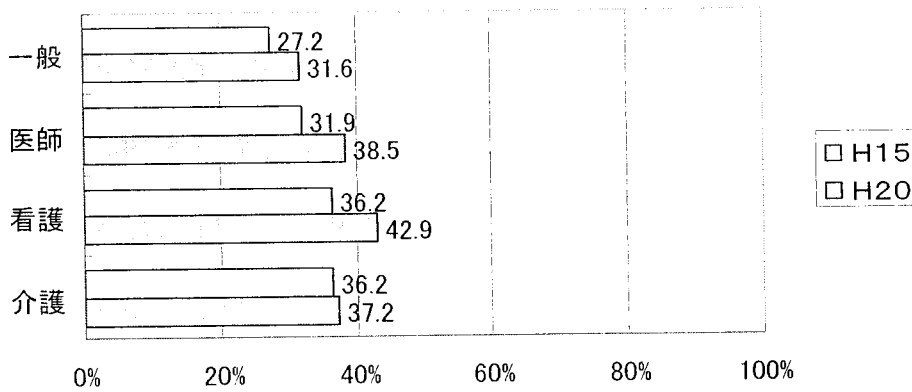
介護してくれる家族に負担がかかる



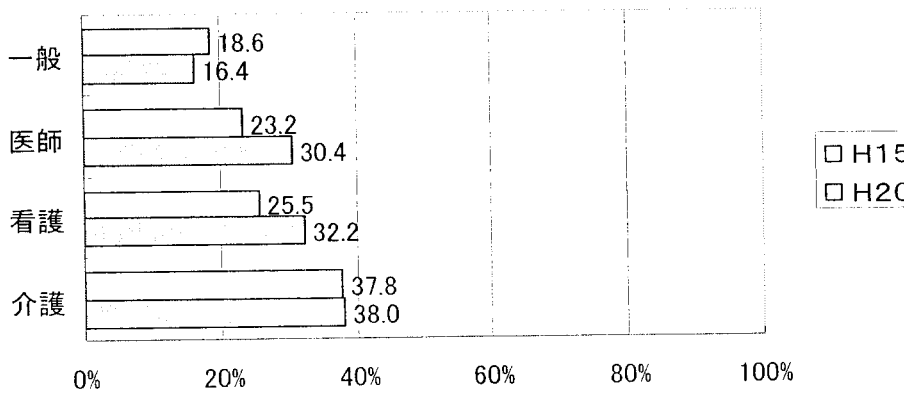
症状が急変したときの対応に不安である



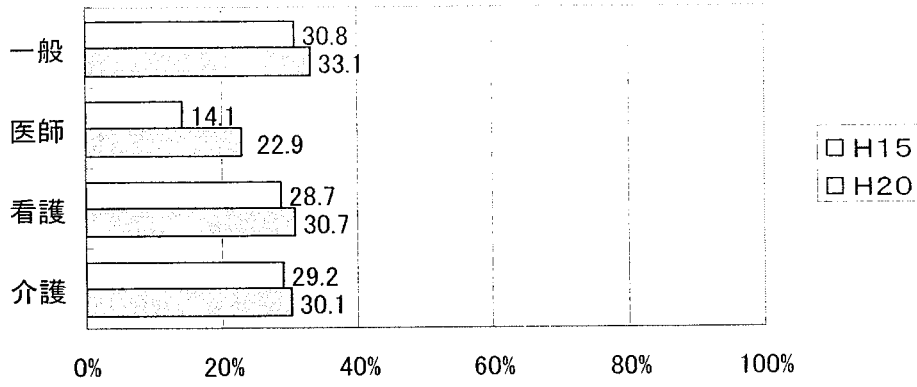
症状急変時すぐに入院できるか不安である



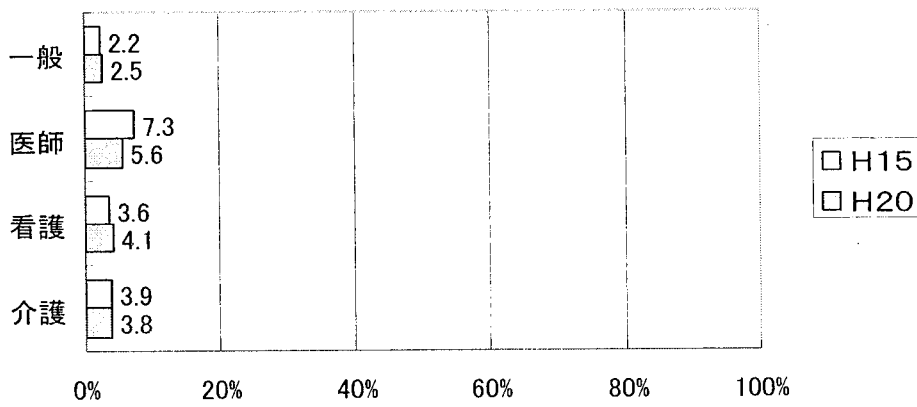
居住環境が整っていない



経済的に負担が大きい



その他

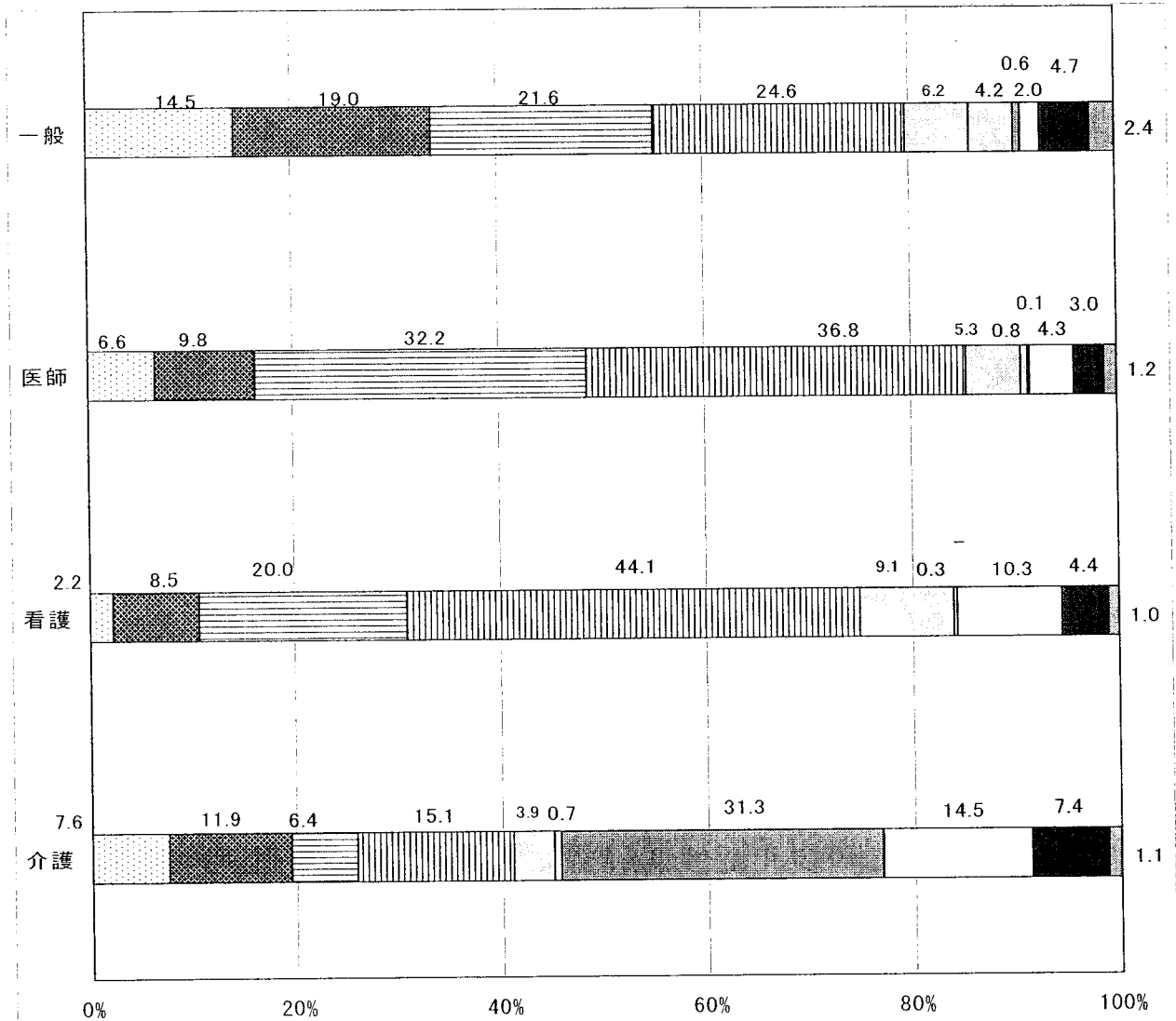


【(一般) 問7-1】

あなたの家族が治る見込みがなく死期が迫っている（6ヶ月程度あるいはそれより短い期間を想定）と告げられた場合、療養生活は最期までどこを薦めますか。（○は1つ）

【(医療従事者) 問10-1】

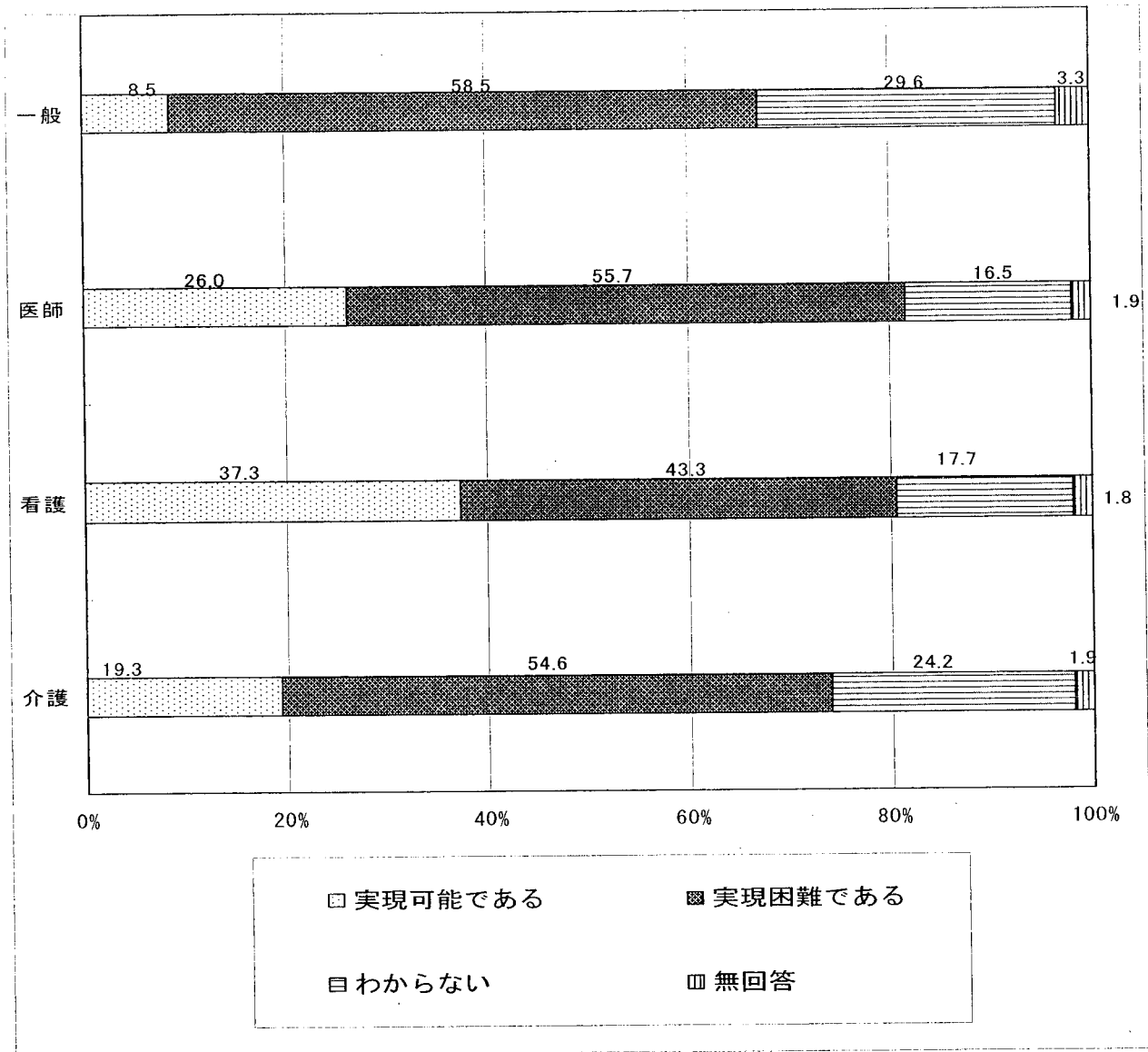
あなたが担当している患者（入所者）が治る見込みがなく死期が迫っている（6ヶ月程度あるいはそれより短い期間を想定）場合、療養生活はどこを薦めますか。（○は1つ）



- なるべく早く今まで通った(又は入院中の)医療機関に入院
- なるべく早く緩和ケア病棟に入院
- ▨ 自宅で療養して、必要になればそれまでの医療機関に入院
- ▩ 自宅で療養して必要であれば緩和ケア病棟に入院
- 自宅で最期まで療養
- 専門的医療機関で積極的な治療
- 老人ホームに入所
- その他
- わからない
- 無回答

【(一般) 問7-2 (医療従事者) 問10-2】

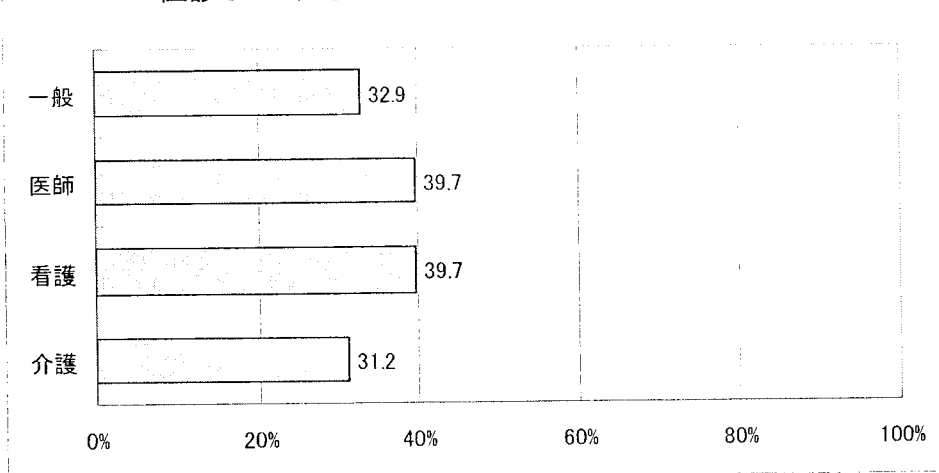
あなたの家族(担当者)は自宅で最期まで療養できるとお考えになりますか。(○は1つ)



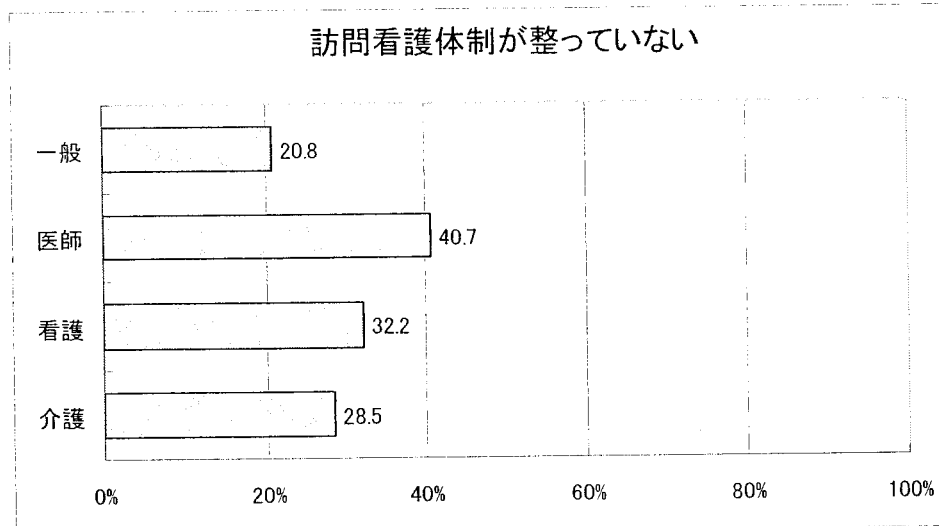
【(一般) 問7-2補問 (医療従事者) 問10-2補問】

(問7-2、10-2で「2実現困難である」をお選びの方へ) 実現できないとお考えになる具体的な理由はどのようなことでしょうか。お考えに近いものをお選びください。(〇はいくつでも)

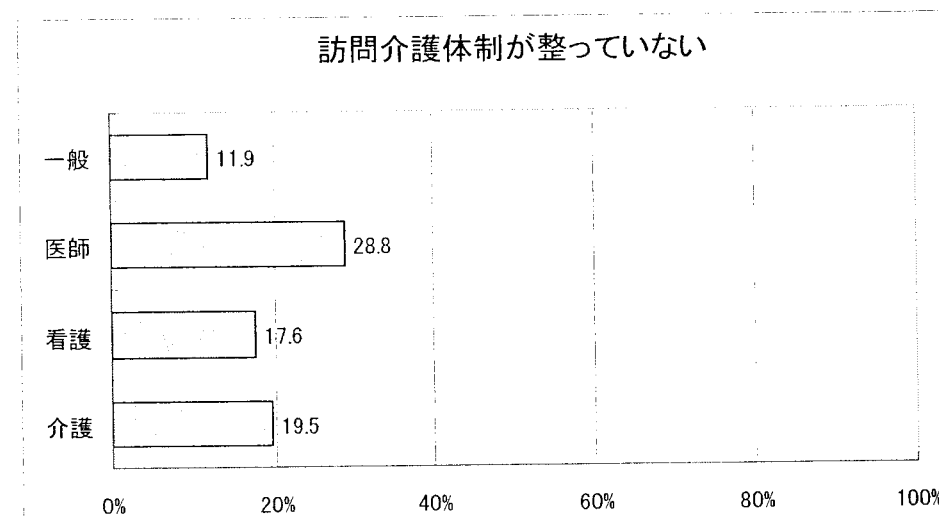
往診してくれるかかりつけの医師がない



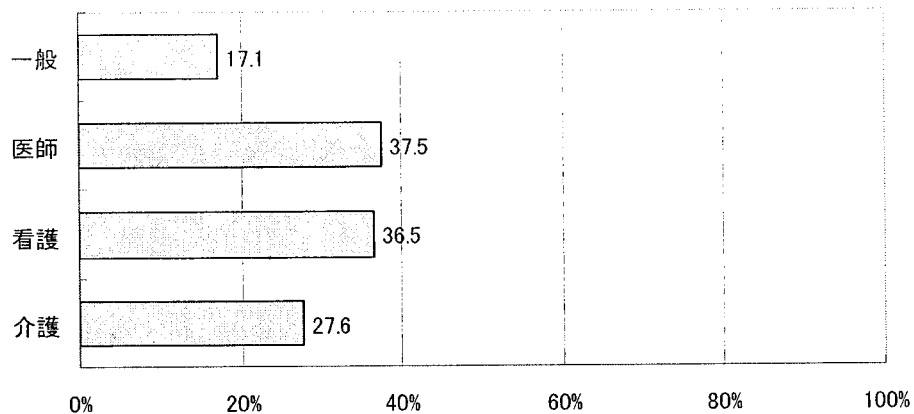
訪問看護体制が整っていない



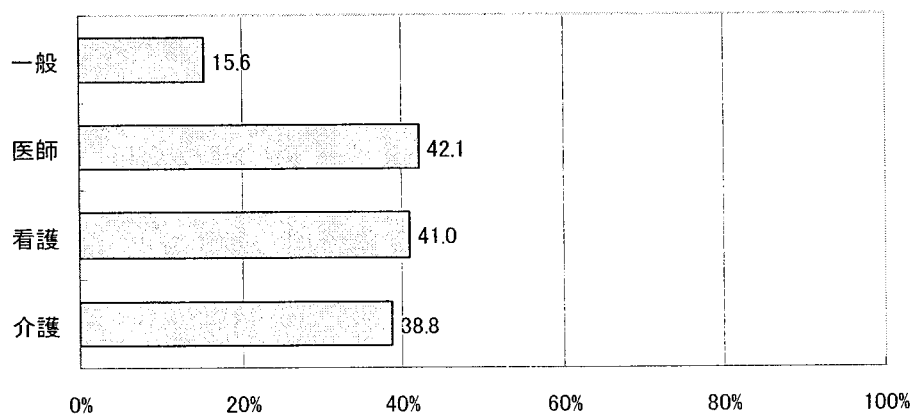
訪問介護体制が整っていない



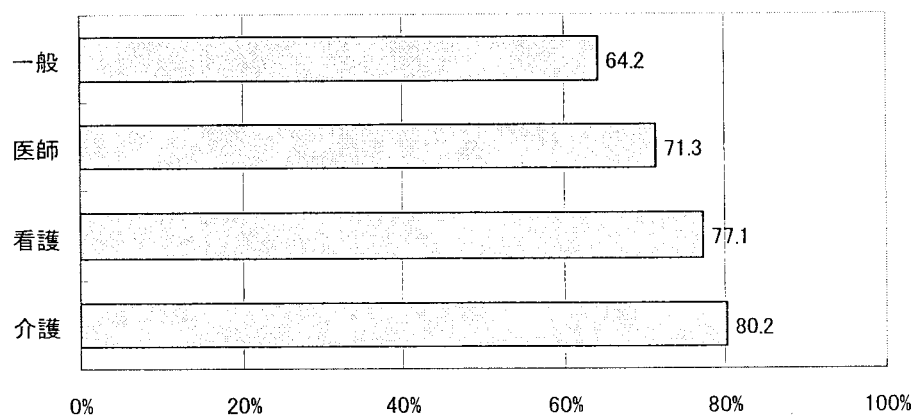
24時間相談にのってくれるところがない



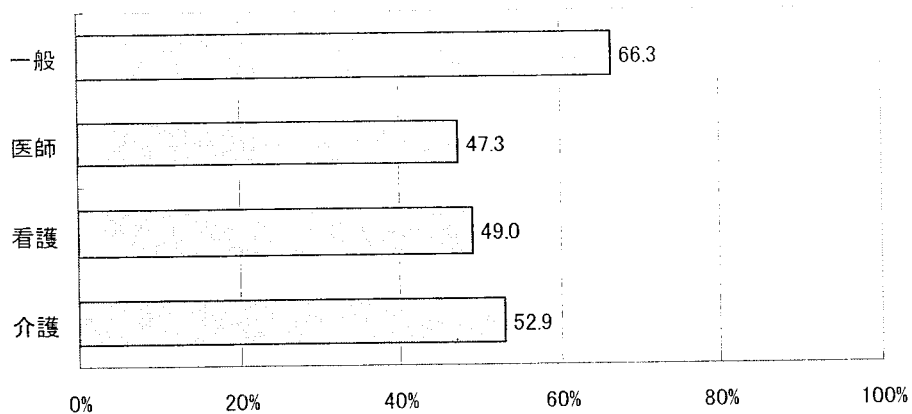
介護してくれる家族がない



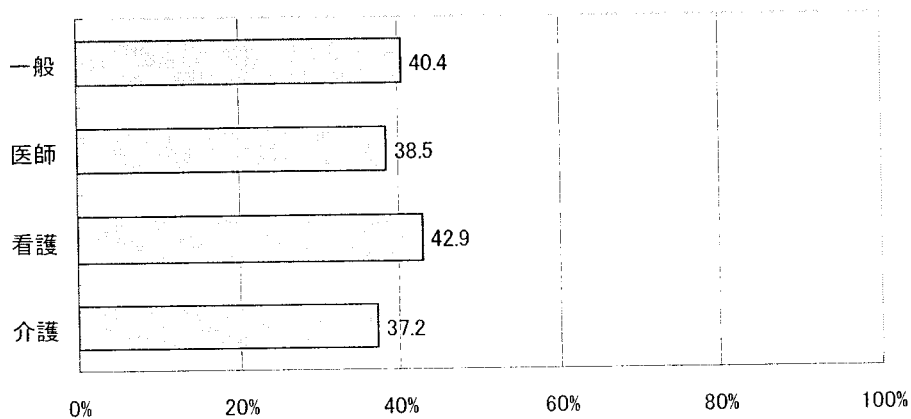
介護してくれる家族に負担がかかる



症状が急に悪くなったときの対応に自分も家族も不安



症状が急に悪くなったときにすぐ病院に入院できるか不安



居住環境が整っていない

